



FUJIEDA ROTARY CLUB
藤枝ロータリークラブ会報



例 会：毎週水曜日 小杉苑
藤枝市青木2-35-30 TEL:054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL:054-647-2300
FAX:054-647-2040
E-mail: club1972@fujieda-rotary.org

会長:大長 昭子 副会長:島村 武慶 幹事:大塚 高弘 副幹事:玉木 潤一郎

2017-2018年度 R1テーマ

ロータリー:変化をもたらす

♪ソング...それこそロータリー
♪ソングリーダー...青島 鉄男君

第2226回
通常例会/小杉苑

副会長報告

島村 武慶君

2018-19年度の地区研修・協議会は4/14(土曜日)にアピオ甲府にて村松ガバナー補佐をはじめ藤枝クラブメンバー総勢12名で行って参りました。富士吉田市民会館での開催の会長エレクト研修セミナーに続き山梨開催でしたので、道中はバスでの移動でした。楽しい仲間で行くバスの旅?は楽しいもので、賑やかな一日で会議等々大変充実した一日になりました。



星野喜忠ガバナーエレクトの挨拶の中で、2018-19年度国際ロータリー会長のバリー・ラシン会長の年度方針【インスピレーションになろう】-BE THE INSPIRATION-を【インスパイヤーになろう】と置き換えて今回は説明され、意味合いを少し実感した次第です。ロータリー活動を「感化、啓発、鼓舞、または奮い立たせたり、ひらめきや刺激を与えたりすること。」と理解し、【インスピレーションになろう】を目標にしていきたいです。責任あるリーダーの育成として、【RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)の重要性】の話の割合も多かった事も印象的でした。また、【ロータリーの公共イメージの向上】を図ろうと呼びかけられましたので、そんな意味合いの例会内容を組み入れた活動もしなければならぬと感じた次第です。

以上、報告とさせていただきます。

臨時理事会報告

大塚 高弘君

- ・大長昭子会員の退会について、承認されました。
- ・会長後任について、直前会長が適任との事で承認されました。その後、例会内で行われましたクラブ総会にて、鈴木舜光直前会長が本年度、残りの会長職についていただく事が承認されました。なお、次年度パスト会長も鈴木舜光君に務めていただく事が決まりました。
- ・事務局の後任者について、5月より引継ぎをして頂き、7月2日より須藤真穂(すどうしほ)さんが勤務して下さる事が承認されました。

幹事報告

大塚 高弘君

- ・公益財団法人ロータリー米山奨学会よりハイライトよねやま 217号が届きました。

出席報告

仲田 廣志君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
36/42 85.71%	34/42 80.95%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○大杉君 ○菅原君 ○大長君 ○仲田晃君
江崎晴君 鈴木透君

(2)メイクアップ者

杉山 静一君(藤枝南) 大塚 博巳君(藤枝南)
増田 貴行君(藤枝南) 青島 彰君(藤枝南)
松田 真彦君(藤枝南)

スマイルBOX

仲田 廣志君

- ・本年3回目雨天順延かと思って4月15日のゴルフコンペが無事開催できました。おまけに優勝させていただきました。ありがとうございました。村松 繁君

- ・結婚してから45年目になります。より愛情が深まってきたと感じているのは、私だけの様です。青島 彰君

・ありがとうございます。ご機嫌取りに使いたいと思います。 鈴木 邦昭君

スマイル累計額 124,600円

■ クラブ総会

1号議案：残2ヶ月を慣例にしたがい直前会長に会長をおねがいする。

2号議案：次年度パスト会長も鈴木舜光君に決まりました。

■ 地区研修協議会報告

島村次年度会長



星野喜忠ガバナーエレクトの挨拶の中で、2018-19年度国際ロータリー会長のバリ・ラシン会長の年度方針【インスピレーションになろう】-BE THE INSPIRATION-を【インスパイヤーになろう】と置き換えて今回は説明され、意味合いを少し実感した次第です。ロータリー活動を「感化、啓発、鼓舞、または奮い立たせたり、ひらめきや刺激を与えたりすること。」と理解し、【インスピレーションになろう】を目標にしていきたいです。

平野公共イメージ 向上担当



公共イメージ向上委員会の分科会では、まず、野口パストガバナーからお話がありました。日本のロータリー会員が年々減少し、現在9万人ですが、2年後の2020年には10万人を超していきたい。会員が減ったため日本のゾーン構成では、3ゾーンあったものが2020年から2.5ゾーンになることが決まり、これは日本ロータリーの主張が通りにくくなってしま恐れがある。年間3.5%増を5年間目指したい。それにはロータリーのイメージを上げていく必要があります。現在はロータリークラブが何をしているか

知られていないのが現状ではないか。解決策としては具体的には、HPやFB、ツイッターなどで広報。あるいは新聞にてPRするなどがあります。また、外向けの広報活動が必要。銀行や役所へ広報誌を置かせてもらう。あらゆる手段を使ってPRをすることで、会員拡大に繋がる。との話がありました。

また、委員会での今年度の計画としましては、富士吉田西 RC の奥脇委員長から説明がありました。内容としましては、

- ① クラブセントラルの100%活用
- ② 世界ポリオデープロジェクトの実施（9/1～10/23の間に全クラブにてPR&募金活動を実施する。予算50万円）
- ③ ポリオデー新聞広告（2018年10月24日（水）に合わせて、静岡県山梨県で全面広告を掲載する。）
- ④ SNSを活用した内外への広報活動（フェイスブックを利用しクラブの活動を外部に発信する共に、各クラブで情報を共有する。）

加茂川職業奉仕 リーダー



〈職業奉仕分科会〉

2018～2019年度の地区職業奉仕委員会
高野孫左エ門 PG（甲府 RC）アドバイザーは
所要により欠席

相川義美（都留 RC）地区委員長 挨拶につづき
テーマ

☆ロータリーの基本理念について

☆職業奉仕の手引き：実践しよう

上記、二項目について、相川地区委員長より
説明がなされました。

また、職業奉仕と職業分類についてのアンケート
がありました。

分かる範囲でアンケート対応をしました。

（クラブ名の記載項目は、無くグループを記載）
次に平成31年1月の職業奉仕月間における
職業奉仕セミナーの案内がありました。

- ・開催日時 平成31年1月26日（土）
- ・開催場所 山梨県立男女共同参画推進
センター ピュア富士

- ・講師 黒田正宏 PG (八戸南 RC) 元 RI 職業奉仕委員会委員長、元 RI 理事
- ※冬季のため冬用タイヤ等対策をして来て
くださいとコメントがありました。
- 最後に山地峯治 (浜松西 RC) 地区副委員長による終わりのあいさつで分科会は終了の運びとなりました。

- ・小林禎治 (都留 RC) 地区委員 (司会)
- ・参加者は約 70 名



青島鉄国際奉仕
リーダー



〈国際奉仕分科会〉
奉仕の理想…「The Ideal of Service」

「自らの職を与えてくれた社会、また己の職を活かし続けさせてもらっている社会に感謝し、私生活、社会、職業生活において利己的な欲求は、最小限にとどめ常に他に奉仕する」を目標とする。

今回は社会奉仕、国際奉仕の合同セミナーの中、我が国だけではなく、国際的な奉仕活動と考え、幅広い分野での活動を見据えたテーマとなった。

基本は社会奉仕の中で、各人の活動をいかに外に向け、奉仕の垣根はなく、お互いが一つの奉仕 (目的) に向け汗をかく事が大切。

国際奉仕

グローバル補助金 ・地区補助金の積極的な利用
各クラブで挑戦してもらいたい。
活動内容が十分世間に対して PR・テレビ等のメディアの活動も必要
楽しんで奉仕に参加していく事

土屋富米山
カウンセラー



〈社会奉仕分科会〉

社会奉仕と国際奉仕はセミナーが合同でした。親睦を図り皆で汗を流して奉仕活動をしましょう。クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕・皆同じ奉仕であり幅広い分野での活動をしますように。

4月15日は新米山記念奨学生・世話クラブカウンセラーオリエンテーションがございました。藤枝ロータリークラブでは、インドネシア出身・静岡産業大学情報科3年生の方をカウンセリングに決めました。2年間です。名前はリジヤニ・アギスタさんと言います。月に最低1回は例会に参加いたしますので宜しくお願いいたします。

玉木次年度幹事



幹事としては資料にある通りで特に目新しい報告はなし。
会員増が急務であると再認識しました。

山田奉仕プロジェクト委員長

〈青少年奉仕分科会〉

青少年奉仕委員会
インターアクト小委員会
ローターアクト小委員会
青少年交換小委員会
青少年交換学友会委員会 小委員会に組織され
2018-2019 年度事業計画が各委員長より発表されました。

インターアクトクラブは 2620 地区では 18 クラブ活動しております。

インターアクト提唱クラブとして分科会に参加してまいりました。

インタラクティブ小委員会

静岡 RC 谷本宏太郎委員長

栗原米山奨学金担当

〈米山記念奨学分科会〉

実施事項

- 2018. 6. 16 ロータリアン・顧問先生との
連絡協議会の開催
- 2018. 7. 29 30 インタラクティブ年次大会
ホスト校 沼津中央高校
- 2018. 11. 18 指導者講習会
ホスト校 甲府商業高校
- 2019. 4. 28 インタラクティブ全国研究会
生徒、顧問先生、地区委員対象
福岡国際会議場にて開催

・2017～18年度は、財団設立 50 周年記念の年。

・寄付のお願い
寄付が増えればより多くの奨生を採用できる。

・2018 次年度 新規採用者 19 名 } 25 名
 継続者 6 名 }
当藤枝クラブ インドネシアからの女子 1 名
(2 年継続)

世話クラブ引受 4 回→5 回に成ります。

委員会活動

インタラクティブクラブの広報、プログラム推
進事業取組み

活動内容

新インタラクティブクラブ推進支援
地区内インタラクティブ提唱 RC クラブ訪問
インタラクティブクラブ年鑑を地区ホーム
ページに作成・掲載

当地区の目標額

普通 4,000 円+特別 12,000 円
年額 16,000 円

増田 貴行・新会員

〈会員増強・維持委員会分科会〉

会員増強・維持委員会、新会員の分科会に参加
してきました。内容は女優の語りによる米山梅吉
の生涯の紹介および志田パストガバナーによる
講演でした。二人の講師の講演を通じて、ロー
タリークラブの創立の歴史とこれからのロー
タリークラブの活動を学ぶことが出来ました。
米山梅吉記念館が長泉町にあると知りましたので
一度訪れてみたいと思います。

松葉隆 ロータリー財団リーダー

〈ロータリー財団分科会〉

2. ロータリークラブ・セントラルの利用
MyRotaryを活用しよう！

【クラブレベル】
ロータリークラブ・セントラルで2018～2019年度
のクラブ目標および進捗状況の入力
会員60%以上がMyRotaryで生年月日を入力
ロータリーショーケースへの投稿

【ロータリアンレベル】
MyRotaryに登録しよう
登録済の会員はプロフィール内容を充実させよう

3. ロータリー財団への寄付と補助金の積極的活用

US\$ 150/人・年【ゼロクラブゼロ】

ベネファクター【各クラブ1名以上】
ポリオへの寄付【US\$ 30/人・年】
ロータリーカード加入推進
地区補助金、グローバル補助金の活用
ロータリー平和フェロシシップへの理解を深めよう

財団の主な資金源となるのが年次基金
毎年国際財団活動資金・地区財団活用資金に分割される

目標額 1900

年次寄付
2013-14 2014-15 2015-16 2016-17

国際財団活用資金 (VPI)
ロータリーの最先活動を支え、全ロータリー地区が利用できるプログラムや補助金に充てられる
地区財団活用資金 (DDF)
クラブと地区によるプロジェクトに活用される

目指そう！ゼロクラブゼロ

ベネファクター【各RC1名以上】
恒久基金寄付

最低限度のプログラム活動を継続し、将来の新プログラムまたはプログラムの拡張を容易にするために、寄付金は原則として使用せず基金として積み立てておくことで、前年度の収益が利用できる。
恒久基金に少なくとも\$1,000寄付した人はベネファクターの認証を受ける。

ポリオへの寄付【US\$ 30/人・年】

ロータリーはこれまで、122カ国、20億人以上の子供たちへのポリオ予防接種を支援してきた。おすかしのほどのワケで、一人の子どもを生涯、ポリオから守ることができる。
「あと少し」でポリオを撲滅できるまでである。

ロータリーカード加入推進

ロータリー・インターナショナル
ゴールド・マスターカード
【年会費18,000円(税別)】

ロータリー・インターナショナル
スタンダード・マスターカード
【年会費無料】

ゴールド・スタンダード共通
・カードショッピング利用金額の0.3%がロータリー支援へ寄付
・なごみポイントで個人の年次寄付(交通費が年間3,000円)を個人の年次寄付(5,000円)に交換できる
ゴールドカード 年会費内1,000円がロータリー財団へ寄付
【申込資格】ロータリアンとその配偶者

石川 茂樹・新会員

新入会員に対し、米山梅吉及び米山財団に対する知識向上のため、女優さんを招いての一人芝居を観劇。また、会員拡大・維持に関する分析及び目的をご指南いただきました。なんとなく感じていたことが明確になり会員拡大に対する意識やロータリークラブ全体の課題などを認知することが出来ました。協議会そのものも勉強になりましたが、往復のバス移動が特に楽しく過ごせたので、このようなイベントには今後も参加したいと思います。

(担当/加茂川君)